

第2回学校運営協議会議事録

校名	大阪府立市岡高等学校
校長名	松永 淳子

開催日時	令和4年11月14日(月)16:00~	
開催場所	大阪府立市岡高等学校 2階 校長室	
出席者(委員)	深野康久会長、藤田正樹委員、中田昌彦委員、 木村幹彦委員、岡村あかり委員、中山貴詞委員	
出席者(学校)	松永淳子校長、島和広教頭、河村未来首席、柴田卓首席、島田浩史教諭、 青木一規教諭、萩原嵩大教諭	
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度 学校経営計画及び学校評価 ・制服検討委員会(議事報告) ・学校教育自己診断質問項目 	<ul style="list-style-type: none"> ・進路実績等 ・オープンスクールに関するアンケート結果 ・スクールミッション(案)
議題等	<p>(1) 学校長あいさつ</p> <p>(2) 確認・報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「教員の授業とその他の教育活動に関する意見書」について ② 「令和5年度使用教科書選定」について(報告) ③ 今年度の学校経営と各種取組みの進捗状況等について <ul style="list-style-type: none"> ・各学年主任より現状報告 ・3年生(令和4年度卒業予定生)進路状況について ・「学校経営計画および学校評価」について ・「市岡の発展を考えるPT」の設置 ④ 制服のジェンダー対応について ⑤ オープンスクール実施報告等 ⑥ 令和4年度第2回授業アンケート実施について ⑦ 学校教育自己診断実施について <p>(3) 協議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールミッション、スクールポリシー策定について 	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	<p>(2)確認・報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「教員の授業とその他の教育活動に関する意見書」について とくになし ② 「令和5年度使用教科書選定」について(報告) 第一回協議会で提示したものが採択された 	

③ 今年度の学校経営と各種取組みの進捗状況等について

・各学年主任より現状報告

1年 初めての学校行事もイキイキとしていた、とくに文化祭はよく頑張っていた

勉強時間が少ないというデータが出ている→増やすように学年として動いている

2年 12/4～12/7 修学旅行(沖縄)：クラス別活動企画等について HR で話し合いをしている

スタディーサポートのデータや生徒の様子から勉強時間が少ないと感じる

→秋期講習を実力テスト前の3日間で開催した(国数英)：200人ぐらいの参加者

3年 受験に向けて面接練習を行っている、木曜日に講習を行っている

卒業関係の取組みも行っている

・進路状況について：3年生(令和4年度卒業予定生)

おおむね例年通り。大和大学は国公立と併願可能の指定校推薦という特異な方式があるとの情報提供あり

・「学校経営計画および学校評価」について ・「市岡の発展を考えるPT」の設置

来年から全学年7クラスになる

④ 制服について

着用方法は標準服制度を継続。呼び方を「制服」と統一する。ジェンダー対応のため、次年度より男子もブレザーを選択できるようにする。主として女子の体形に合わせた型をA型、男子の体形に合わせた型をB型と呼ぶこととする。また、値上げ対策と機能性を重視して学ラン、ブレザーの生地を変更する。

⑤ オープンスクール実施報告等

大阪府内のエリア別の動向を掴んでおくべきではないかとのアドバイスあり

⑥ 令和4年度第2回授業アンケート実施について(12/15に実施 項目は第1回と同じ)

⑦ 学校教育自己診断実施について(12月に実施予定)

とくになし

(3)協議

・スクールミッション、スクールポリシー策定について

単位制がなぜ設置されたのかを教えてください

→学年進級にとらわれない指導が可能になる。また、勉強が得意な生徒が特化した科目を選択できるなど、一人ひとりの生徒の特性に応じた勉強を提供できる。

中学校では部活動の地域委託が進んでいる

→今後も市岡高校として部活動をアピールすることはできるのか？

図書館での活動など、探究活動はICTだけではないのではないか

『自彊の精神』や『全日制普通科単位制』といった言葉は学校外の方には伝わりにくい

→もう少しわかりやすい文章にするべきではないか

次回開催 2/7(火) 16:00～

